

(お知らせ)

令和2年2月10日
防 衛 省

三菱電機株による機微な情報の漏えいの可能性について

三菱電機株に対する不正アクセスについては、令和2年(2020年)1月20日、三菱電機株より、「社内調査の結果、防衛・電力・鉄道などの社会インフラに関する機微な情報、機密性の高い技術情報や取引先に関わる重要な情報は流出していないことを確認済」と公表されたところですが、その後、引き続き三菱電機株において、流出した可能性のある情報について精査していたところ、2月7日、防衛装備庁が平成30年(2018年)10月30日に企業へ貸出した、装備品に係る研究試作の入札に関する情報で、その研究試作に関する総合評価落札方式の評価基準や研究試作に対する性能等の要求事項の注意情報が含まれているとの報告を受けました。

また、当該研究は、研究開発の各段階において、運用者と研究開発担当者との間で直接議論を交わして性能等を決定していく方法により進めており、性能等要求事項は今後具体化され変わり得るものですが、現在、安全保障上の影響について精査中です。なお、本研究は別会社が契約を締結しております。

この情報については、貸し出した際に誓約書を提出してもらい、当該情報の保全を徹底するよう求めていたましたが、このような事案が生じたことは誠に遺憾です。

三菱電機株では、引き続き調査を継続しており、追加的な情報については全容が明らかになった段階で改めてお知らせします。